

建設コンサルタントとは？ CONSTRUCTION CONSULTANT

建設コンサルタントは快適で安全・安心な暮らしを支える道路・橋・ダム・砂防・港湾・上下水道・鉄道・空港などの「社会インフラ」を整え、維持するためのさまざまな課題に取り組み、専門技術を通して社会に貢献しています。

社会インフラ整備のプロジェクトにおいて「施工」以外の各ステージで常に法律を遵守し「中立・公正」な立場からプロジェクトを推進し、発注者の"ブレイン"となる技術のプロフェッショナルです。また従来の建設コンサルタントの役割だけでなく、マネジメントの分野で、公共サービスなどを直接、利用者に提供するサービスプロバイダーとしての役割も果たしています。



yec 八千代エンジニアリング株式会社

〒111-8648 東京都台東区浅草橋5-20-8 CSタワー
電話 03-5822-2900 (代表)
HP <https://www.yachiyo-eng.co.jp/>



世の中の変化に柔軟に対応し、よりよい社会の実現を目指します。

八千代エンジニアリング株式会社は1963年1月の設立以来、「人間性の尊重と全員参加の経営」を経営理念とし、ステークホルダーの皆さまに対して「真摯に」「誠実に」をモットーに総合建設コンサルタントとして、国内を始め世界の社会インフラを中心に技術・知的サービスを提供してまいりました。

昨今の国内外の人口問題や深刻化する地球環境問題など多岐にわたって複雑化する社会課題によって、われわれ建設コンサルタントの活躍の場や社会貢献を果たす機会は今以上に拡大しています。

このような状況に対し、当社が社会から必要とされる企業であり続けるためには、設立以来培ってきた技術を、社会インフラ整備だけでなく経済・産業や人々の暮らし全体にも役立てていくことが必須です。

当社は2021年から「サステナビリティ経営」を掲げていますが、2024年7月からスタートした「第3次中期経営計画」では、『成長の加速』をコンセプトにスピード感をもって事業運営していくことで、世界のさらなるサステナブルな発展のために社会課題への「新しい解」を生み出していきます。また、会社経営の基盤となるコーポレートガバナンスおよびリスクマネジメント体制については社会要請に応じて強化することにより信頼性・透明性を維持するとともに、社員一人一人が働きがいを出せる職場づくりを推進します。

「千代に八千代に生き続け、未来永劫に渡って、人類社会のために貢献し発展してほしい」という社名の由来を胸に、私たちは世の中の動きに追随できるよう取り組みに柔軟性を持たせながらもよりよい社会の実現に向けて挑戦し続けます。

代表取締役社長執行役員

高橋 努



経営計画

転換移行期

新しい事業の体制と、研究・開発・事業のながれを構築する。

第1次中計
57～59期
(2018-2020年)

基盤確立期

新しい事業を軌道に乗せ、将来の事業基盤を確立する。

第2次中計
60～62期
(2021-2023年)

成長拡大期

さらなる成長拡大とダイナミックな事業展開を図る。

第3次中計
63～65期
(2024-2026年)

サステナビリティ経営*

66期(2027年)
長期経営
方針達成

*社会課題を市場機会と捉え、社会価値の創造や社会課題の解決に貢献する事業展開を強化するとともに、社会要請が高まっているSDGsやESGへ対応していく。

経営理念

『人間性の尊重と全員参加の経営』を基本として

1. 真摯に業務に向かい、顧客の信頼に誠実に応える。
2. 技術の研鑽により能力、能率の向上に努める。
3. 優れた業績成果による信用の定着と拡大をもって社業の発展を図る。
4. 確かな技術と柔軟な発想で社会に貢献する。

ビジョン

この世界に、新しい解を。

Innovative solutions for the society

バリュー

理想から始める

社会や顧客の理想を実現することから考える。現状のリソースや技術から考えるのではなく、変化する環境や価値観を徹底的に理解し、次代につながる新たな解決策の創造に挑戦していく。

プロフェッショナルである

私たちそれぞれが高いプロフェッショナル意識を持ち、主体的に取り組み、成果へコミットする。そのために、常に自身の専門性を高め、成長していく。

仲間を信じ成功をつかむ

お互いに信頼しあい、敬意を表してサポートすることで最高の結果を実現する。全員がそれぞれの強みを最大限発揮できるチームこそが八千代エンジニアリングである。

事業案内

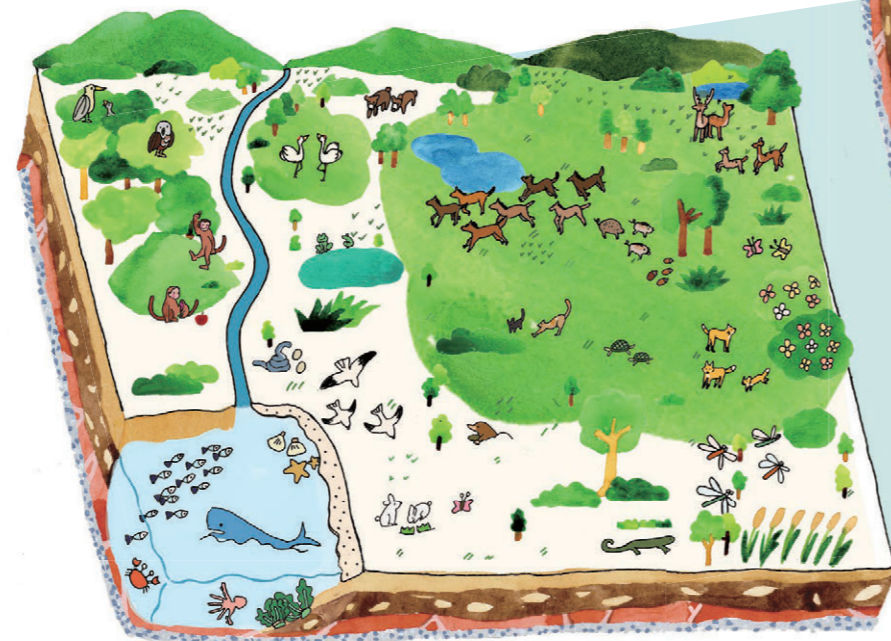
サステナビリティ経営

当社はサステナビリティ経営のもと、事業を通じた社会価値創造・社会課題解決およびSDGsやESGといった社会要請へ対応することで、千年先も人々の生活が豊かになる社会を目指します。



課題解決のための当社のサービス

官公庁向けサービス… ■
民間向けサービス…… ■



自然資本の保全・生物多様性の推進 P16

- 環境DNA、環境アセス・保全、地下水、RIAD
- 水リスク、サステナビリティサービス

質の高い社会インフラ整備に向けた対応 P06

- 河川、ダム、砂防、海岸・海洋、ICT、機械・電気、港湾・空港、道路・交通計画、トンネル、橋梁・構造、鉄道、地域交通、廃棄物、上下水道、建築、ランドスケープデザイン ほか
- ICT



防災・減災対応の高度化 P10

- 防災管理、まちづくり、地質・地盤、ICT ほか
- ICT

社会インフラの長寿命化への対応 P12

- 維持管理（河川、ダム、砂防、海岸・港湾、橋梁、道路など）ほか
- 維持管理（民間施設）

スマートシティへの対応 P13

- スマートシティソリューション

再生可能エネルギー事業の推進 P18

- 再生可能エネルギー



地域・産業活性化 P14

- まちづくり、地域交通、マネジメント
- コミュニティ

資源循環の推進 P19

- 資源循環
- 資源循環



安心して暮らせる社会をつくる

人々が快適に暮らせるように、当社はさまざまなフィールドにおいて、安全・安心に向けた計画・設計・施工監理などを手掛けています。近年、社会インフラ整備に対するニーズが多様化・複雑化しています。既存技術に加えICTやAIといった新たな技術革新を推進し、将来にわたって経済活動を支える世界を実現していきます。

ホームページにて、分野ごとの実績をご確認いただけます。

- 1 八千代エンジニアリング 実績
- 2 タグから探す ボタンから気になる分野の実績のご確認



积水水門（茨城県） 写真撮影：西山芳一

官公庁 河川

河川は河川水や地下水の利活用に関する対応や、自然環境の保全・再生、潤いのある水辺空間の創出など、河川や地域の特性に応じた川づくりが求められています。治水・利水・環境・利用・防災面を考慮し、河川計画や護岸・堤防といった施設整備を提案しています。

サービス内容 河川護岸整備

河川整備基本方針・整備計画

河川構造の調査・設計・維持管理



実績▲



直轄石川海岸の海岸保全計画検討（石川県）

官公庁 海岸・海洋

近年高まりつつある海岸侵食・津波・高潮の災害リスク増大に対する影響調査・解析、保全計画検討、施設設計・維持管理、事業評価などのハード・ソフト対策を行っています。また、将来的な気候変動の影響予測を踏まえた海岸保全など、新たな課題にも取り組んでいます。

サービス内容

海岸調査・解析・計画・設計・維持管理・事業評価



実績▲



小石原川ダム建設事業における調査設計（福岡県）

官公庁 ダム

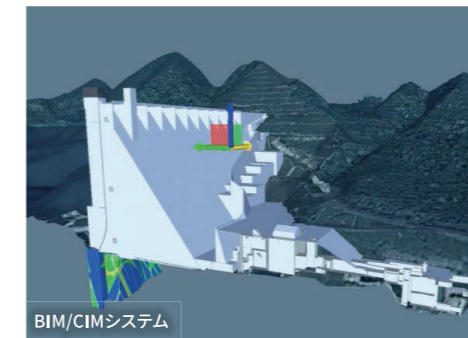
ダムの建設では治水・利水計画、基礎岩盤の地質解析、本体設計、ダム湖の水質保全などといったさまざまな分野における技術力が必要です。これまでの多くの実績から安全性・コストに優れたサービスを提供することが可能です。

サービス内容 ダム調査・計画・設計・解析

貯水池・周辺環境対策



実績▲



BIM/CIMシステム

官公庁 民間 ICT

ICTの先進技術や自動化技術の進展により、これまで想像し得なかったイノベーションが起きつつあります。ICTを社会インフラ整備の分野へ導入することにより、社会インフラ整備に関わるさまざまな社会課題を解決できると考えます。そんな社会インフラ整備×ICTのソリューションを提供しています。

サービス内容 BIM/CIM xR UAV AI IoT



実績▲



平成29年7月九州北部豪雨の土石流災害対策（福岡県）

官公庁 砂防

砂防の調査・計画・設計などさまざまな課題に取り組んでいます。課題を効果的に解決するため、土砂移動シミュレーション、構造解析などの解析技術の開発も進めています。また、国内での経験を活かし海外での砂防業務も長年にわたって続けています。

サービス内容 砂防調査・計画・設計・解析



実績▲



鉾田川排水機場設備更新設計業務（茨城県）

官公庁 機械・電気

河川やダムなど社会インフラの機械・電気設備構築を一手に担い、企画、基本・全体構想から詳細設計、施工監理まで一貫して対応しています。

サービス内容 機械設備診断 維持管理計画策定

更新設計



実績▲

CASE



竹芝地区船着場および竹芝干潟の整備支援（東京都）

東日本旅客鉄道株式会社は舟運の活性化、賑わいの創出、環境再生・学習の場づくりを目的とし、河川敷地占用許可準則を利用して、「一般社団法人竹芝エリアマネジメント」が占有する河川水域内に竹芝地区船着場（ウォーターズ竹芝前）および竹芝干潟を整備しました。この船着場と干潟に関して、基本計画から始まり、各種調査、基本・実施設計、許認可手続き、工事契約図書作成および監理など、完成に至るまで当社が実施しました。

詳細はこちら▶



那須塩原市第二一般最終処分施設整備の支援（栃木県）

最終処分場は、私たちの生活になくはならない重要な施設です。近年は、周辺環境に悪影響を及ぼさない、安全性・信頼性を兼ね備えたクリーンな最終処分場の整備が求められています。那須塩原市では、景観や環境に配慮した施設とするため、従来のオープン型の埋立地を屋根で覆うクロードシステム処分場を採用しました。当社では計画、設計、各種手続き、施工監理までの一連の最終処分場の支援を行いました。

詳細はこちら▶






官公庁 道路・交通計画

道路ネットワークの構築や維持管理、渋滞緩和、交通事故削減、快適な自転車・歩行空間の整備など、道路・交通にはさまざまな課題があります。豊富な業務実績・経験に基づいた幅広い視点と技術力を駆使して、調査解析・計画・設計・施工監理の各場面において時代と地域の特色に応じた提案を行っています。

サービス内容 [道路計画・設計](#) [交通調査解析・計画](#) [交通シミュレーション](#) [将来予測](#) [維持管理計画](#) [自転車・歩行空間整備](#) [事業評価](#) [CM/PM](#)




実績▲



官公庁 トンネル

近年、少子高齢化や気候変動への対応として、持続可能で強靱な社会インフラ整備および維持管理が求められます。当社は計画から調査・設計・解析・施工監理・維持管理・長寿命化計画など、全ての事業段階において、シームレスに対応できる体制と技術者を擁し、景観・環境などを含めた総合力で課題を解決しています。

サービス内容 [維持管理](#) [点検・調査](#) [トンネル計画・設計](#) [補修・補強設計](#) [長寿命化計画](#)




実績▲



官公庁 橋梁・構造

橋は川や海、鉄道や道路を跨ぐところにあり、車や人の移動に欠かせません。当社はコンクリートの長大橋技術・鋼とコンクリートを連続化する新技術に対し、斜張橋やアーチ橋、トラス橋などの耐震特殊技術で「良い橋を未来に残す」ことを約束しています。

サービス内容 [道路橋・歩道橋およびデッキの計画・設計](#) [既設橋梁の拡幅](#) [老朽化に伴う橋梁の架替](#) [橋梁に起因する低周波騒音対策](#)




実績▲



官公庁 鉄道

鉄道は人やモノを運ぶ乗り物としての役割だけではなく、少子高齢化や災害に強い交通機関など、社会問題に 대응する必要があります。当社は「未来につなぎ続ける」ために何が必要であるかを考え、総合力と技術力を活かし、安定した鉄道輸送に貢献し、課題を解決しています。

サービス内容 [調査](#) [計画（連続・単独立体交差事業、停車場、駅前広場）](#) [鉄道橋架替計画](#) [鉄道計画](#) [各種構造物の設計](#)




実績▲



官公庁 上下水道

上下水道は水質保全、普及促進や高度処理の導入、合流式下水道の改善などに加え、再生可能エネルギーの活用推進としての機能も求められています。当社は社会ニーズに的確かつ柔軟に対応するため、上下水道の整備を通じて生活・地球環境にやさしい安心なまちづくりに貢献しています。

サービス内容 [上下水道計画・設計（開削、推進）](#) [ストックマネジメント](#) [老朽管布設替え](#)




実績▲



官公庁 建築

建築は安全で快適であることはもちろんのこと、ライフサイクルコストの縮減や地球環境への負荷軽減にも配慮する必要があります。省資源・省エネルギー化や循環型の環境システムづくりなど、当社は都市の中で建築を捉え、まちづくりのコンサルティングから建築物の企画、設計、監理まで、最善の提案をしています。

サービス内容 [建築に関する企画・計画・設計・工事監理](#)




実績▲



官公庁 ランドスケープデザイン

景観・風景に関する各種調査計画や道路・橋・ダム・公園などの公共施設デザインを通じて、まちづくり・土木・環境などの各分野と連携を図りながら、自然的・社会的・人文的要素を尊重した提案により、質が高く、地域の拠点となる社会インフラ整備を支援しています。

サービス内容 [景観・風景計画](#) [広報](#)




実績▲



官公庁 港湾・空港

港湾・空港は国内外の主要都市を結ぶ物流や人流、地域の経済活動を支える拠点として、重要な役割を果たします。当社は港湾や空港が持つ物流、人流機能が最大限発揮され、かつ地域に安全・安心も提供し、地域の持続的発展に貢献できるよう提案を行っています。

サービス内容 [港湾計画・ビジョン策定調査](#) [港湾の調査](#) [港湾・漁港・海岸施設計画・設計](#) [事業評価・経済波及効果](#)




実績▲



官公庁 地域交通

人やモノの移動を支える道路や鉄道・バスなどの交通機関。その利便性と安全性の向上のために、ビッグデータの解析や、公共交通・自転車・歩行者に関する計画の作成など、多様な技術サービスを提供し、地域や社会のニーズに応えるモビリティの実現に向けて日々取り組んでいます。

サービス内容 [交通計画](#) [需要予測](#) [モビリティ検討](#) [ビッグデータ解析](#)




実績▲



官公庁 廃棄物

廃棄物処理施設は適切なタイミングで改良や更新を行い、能力を最大限発揮できるよう整備しておく必要があります。当社は廃棄物に関するこれまでの多くの実績から、持続可能で強靱な廃棄物処理システムの確保と地域循環共生圏形成による地域活性化を目指したサービスを提供しています。

サービス内容 [ごみ処理施設](#) [最終処分場](#) [施設整備計画](#) [施設設計](#) [施工監理](#) [長寿命化計画](#)



実績▲

TOPICS



技術創発研究所

当社の組織である技術創発研究所では社会インフラに関わるさまざまな情報をデジタル化し、そのデータを効率的かつ効果的に認識・内挿・分類するAI解析でデジタルデータの表現力を高めています。そこからデータ間のメカニズムを解明してデータ外挿するシナリオ解析を展開しています。

[詳細はこちら▶](#) 

現場をデータ化する画像認識技術

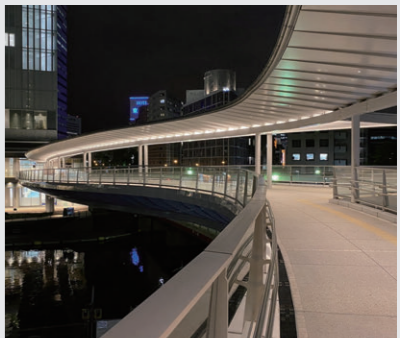
土木技術者が現場で確認する情報をデジタルデータ化し、これをAI変換することでさまざまな作業の自動化に繋がります。研究所では、土木構造物の劣化領域の抽出、車種別交通量や歩行者のカウント、河川スカム検出など屋外空間での画像AI適用を現実化しています。

ダム流入量・河川水位予測

近年、降雨の激化により、適確なダム操作や住民の早期避難の重要性が高まっています。本サービスはAIによる予測学習システムを導入し、洪水時のさまざまな運用を支援する精度の高いダム流入量や河川水位予測を提供します。

[詳細はこちら▶](#) 

CASE



さくらみらい橋の設計（神奈川県）

当社はJR桜木町駅付近と北仲通周辺地区を結ぶ横断人道橋「さくらみらい橋」を設計し、デザインおよび構造や施工にも携わりました。横浜市の新市庁舎の開庁とJR桜木町駅の新南口改札が新たに設置されるのに合わせ、駅周辺の混雑を緩和させ安全な歩行者ルートの確保、大岡川の水辺の回遊性・利便性向上のために、横断人道橋を設置する必要がありました。当社は横浜市周辺の風景と水辺、新たに設置される人道橋とが一体となる魅力ある空間創りをイメージし、「水辺を開く橋」というコンセプトのもと、Yの字型の平面形状でカーブによる曲線美を意識した、シンプルで周りの風景に溶け込むデザインを目指しました。



千年先もずっと安心な 社会のために

近年、大規模な自然災害が頻発しています。これらの災害を人の手ではコントロールすることはできません。当社は河川、道路、橋など多岐にわたる分野において防災・減災に関するサービスを提供しています。


ホームページにて、分野ごとの実績をご確認いただけます。

八千代エンジニアリング 実績 [タグから探す](#)

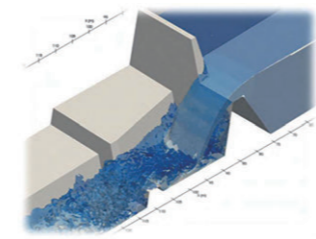
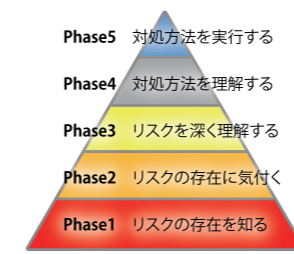


官公庁 防災管理

河川・ダム・砂防・海岸・港湾・橋梁・道路など多くの分野において、できる限り被害を未然に防止・軽減する事前防災対策を検討します。災害が発生した場合には、被害の最小化および拡大を防ぐための対策（応急対策、復旧・復興）を総合的にコンサルティングし、最適なソリューションを提案しています。


サービス内容 洪水・高潮予測 氾濫解析 危機管理
津波防災ステーション 防災情報活用方策
津波ハザードマップ作成 高潮予測システム  実績▲

TOPICS



防災リスクコミュニケーションの促進

水害は準備ができる災害です。大雨によって河川の水位が上昇した際にとる標準的な防災行動を時系列で整理した『マイ・タイムライン』を作成することが命を守る第一歩となります。しかし、自分たちの地域の浸水リスクを多くの人が理解していないなど、その認知度はまだ高くない状況です。そのため、当社では、河川や防災、広報などの専門家が集結し、地域に合わせた最適な「マイ・タイムライン」の作成や広報活動を支援しています。また、自らが生活する地域の水害の危険性を実感できるよう、まるごとまちごとハザードマップ実施の手引き（第2版）*を検討した業務経験を活かして、地域に根付いた浸水リスク認知手法を検討しています。

*居住地域をまるごとハザードマップと見立て、生活空間である“まちなか”に水防災にかかわる各種情報を標示する「まるごとまちごとハザードマップ」の整備を推進するため、国土交通省が策定したガイドライン  詳細はこちら▶

3次元流体解析

3次元流体解析という有益な手法ですが、これまでは「膨大な計算時間がかかること」、「計算方法が確立されていないこと」などの問題があり、実際の河川・砂防・海岸事業の計画・設計の検討プロセスで活用された事例はほとんどありませんでした。当社はその課題を解決しつつ、河川などのインフラ整備における効果的かつ効率的な解析手法を社会実装するために取り組んでいます。3次元流体解析を河川洪水や津波・高波などによる構造物周辺の複雑な流れの評価に適用することで、水理模型実験にかかるコストや手間の縮減が可能となり、計画や施設設計最適化に繋がります。また直観的な可視化により現象説明や意思決定判断の材料として、幅広く解析結果を活用できます。


 詳細はこちら▶



東日本大震災からの復興支援（宮城県）

官公庁 まちづくり

頻発化・激甚化する自然災害に対して、地域で生活する住民の目線に立って、安全に安心して住み続けられるまちづくりを支援しています。地域の災害リスクを適正に評価して、災害対策とまちづくりの連携の観点から、リスクを避けた住み方や市街地整備、および避難対策など、防災・減災対策によるまちづくりに取り組んでいます。


サービス内容 災害リスク評価 宅地嵩上げ
土地利用一体型水防災事業 高規格堤防
防災まちづくり  実績▲



阿蘇大橋地区斜面防災対策工事（熊本県）

官公庁 地質・地盤

日本は土石流や地すべり・崩壊などの土砂災害が発生しやすく、世界でも有数の火山・地震国です。このような国土条件において安全・安心な暮らしを実現するために、当社は防災、砂防、廃棄物処分場、各種構造物基礎地盤などに係る調査・解析、および地下水管理や、防災・減災対策に係る調査・解析を行っています。


サービス内容 砂防 地すべり・崩壊
河川堤防に係る地質調査・解析 地盤解析  実績▲



CIMによるシミュレーション

官公庁 民間 ICT

風水害などの防災・減災をICTにより支援するソリューションのコンサルティングサービスを提供しています。具体的には、住民向けに水位、カメラのリアルタイム情報を発信するシステムの導入・運営を支援、台風や大雨時の河川水位や潮位上昇を予測するシステムの導入支援などに取り組んでいます。

サービス内容 防災情報システム  実績▲

CASE



平成30年北海道胆振東部地震 土砂災害対策（北海道）

2018年9月に発生した平成30年北海道胆振東部地震により厚真町では多数の土砂崩れによって甚大な被害がありました。当社では発災3日後に国土交通省北海道開発局より緊急調査の依頼を受け、災害調査を行いました。無数の崩壊地からの土砂は河道を閉塞させたため、今後の融雪出水・夏季の集中豪雨による土砂洪水氾濫が懸念されました。このため、緊急的に調査を実施し、今後想定される土砂災害危険箇所をモデル化し、シミュレーションを行いました。その結果から想定される現象を防ぐため、3基の砂防堰堤の計画を立案し、詳細設計を行いました。

 詳細はこちら▶



平成30年7月豪雨対応（広島県）

平成30年7月豪雨災害は各地で土砂崩れや河川の氾濫が相次ぎ、甚大な被害が発生しました。当社では緊急災害対応として、災害復旧計画の立案、復旧事業の推進など、地域の安全度向上に努めました。また広島市安芸区東中野地区を中心に7沢流、2橋梁の災害査定調査から復旧対策まで実施しました。

 詳細はこちら▶

世代を超えて 安全と安心を維持する

経済活動の基盤である道路、橋梁、河川、ダム、公園などの社会インフラが抱える個々の課題に対し、点検・診断、計画策定・見直し、維持管理業務の改善提案やICTの導入などで支援しています。私たちの未来を支える社会インフラと住みよい生活環境を後世に残すため、技術と提案力で取り組んでいます。


ホームページにて、分野ごとの実績をご確認いただけます。

八千代エンジニアリング 実績  [タグから探す](#)



官公庁 民間 新宿線トンネル特別全般調査業務（東京都）

社会インフラを支える調査・点検・補修のメンテナンスサイクルが着実に回るよう、管理者である国や自治体、民間事業者などの組織や活動の改善を支援しています。また、維持管理計画・長寿命化計画の策定から資金調達、運営、発注・契約方法の適正化に向けた提案のほか、自らも事業者としてISO55001に準拠したメンテナンスサイクル（PDCA）を回す仕組みづくりを行っています。

サービス内容 [インフラマネジメント](#) [調査・点検・補修](#) 
実績▲

CASE



詳細は
こちら 

橋梁定期点検および総合維持管理業務委託（多摩市）

東京都多摩市が管理する橋梁の多くが高度経済成長期の短期間に建設されています。そのため予防保全型の管理で長寿命化を図り修繕の集中回避が求められていましたが、修繕が必要な橋梁が多く、予防保全が進まない状況でした。

そこで、定期点検と補修設計、長寿命化計画改定業務をまとめて5年間で実施する本事業がスタートしました。これによって点検時の診断フローの改善やAIによる追跡調査など、さまざまな提案や取り組みを行う余地が生まれ、橋梁の長寿命化の実現に向けて予防保全への移行が推進されました。

TOPICS



DamLook


ダムや河川などの長大なインフラの維持管理の効率化や高度化を目指し、ドローンの自律航行により画像収集します。自律航行により撮影画像の画角や画質を安定させ、AIによる経年的な点検をサポートしています。

詳細はこちら 

新たな価値を創出し続け持続可能な社会へ

社会は年齢や個性、生活背景など、一人ひとりが相違点を持った多種多様な暮らしでできています。あらゆる人々が快適に暮らせるように、当社は先進技術を活用し、さまざまな分野における課題解決を図るためスマートシティの実現に取り組んでいきます。

ホームページにて、分野ごとの実績をご確認いただけます。

八千代エンジニアリング 実績  [タグから探す](#)

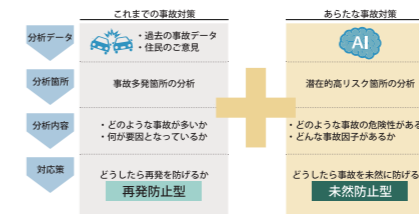
TOPICS



次世代高压ガス容器 CubiTan®を活用した スマートガスネットワーク構築

CubiTan®は、株式会社Atomisが開発する次世代高压ガス容器で、今まで室温下での圧縮が難しかったメタンガスをナノレベルでコントロールすることが可能となるガス容器です。これにより、非常に重く大きいガスボンベの小型化・軽量化というイノベーションが実現します。当社は株式会社Atomisと業務提携契約を締結し、CubiTan®を活用することでガスの「配送の最適・省資源化」や「残容量把握による利用者の利便性向上」を実現し、パイプラインによらないスマートなガスネットワークの構築を目指した実証事業をインドネシアで実施しています。

詳細はこちら 



交通事故リスクの低減を図るソリューション開発

2023年3月にMS&ADインターリスク総研と業務提携を締結し、交通事故リスクの低減を図るソリューション開発を進めています。過去の事故データに加え、MS&ADグループが有するさまざまなデータを用いて、潜在するリスクの大きさをMS&ADインターリスク総研がAIで定量的に評価し、その結果から当社が具体的な交通事故削減策を検討します。これらのアプローチにより、再発防止型から未然防止型の効果的な事故対策を実現していきます。

SDGsの目標でもある交通安全に対して、事故発生リスクAIアセスメントから街のなかの解決策を導きます。

詳細はこちら 



RIAD

「RIAD (River Image Analysis for Debris transport)」は海洋プラスチック問題を解決に導く川ごみ輸送量計測ソフトウェアです。従来の川ごみ輸送量の測定方法は、人の手による直接的なサンプリングによっていますが、安全面や作業負担、コスト面、また川ごみは出水時に多く流出するため、急な対応が難しいなどの課題がありました。RIADは川ごみの多くが水表面を浮遊することに着目し市販のデジタルビデオカメラを用いて河川表面を鉛直に撮影するだけで計測でき、さらにネットワークカメラを用いればリモートでのモニタリングも可能です。

※本サービスは、東京理科大学と共同で製品化を行いました。

詳細はこちら 



賑わいのある まちの未来をつくる

いま、地域の経済情勢が悪化していく中で、その地域で継続的に事業を行う企業に、多くの役割が求められています。当社は地域の文化やつながり、人々の暮らしを支えるため、地域の活性化や、持続可能な産業・企業経営を支援しています。

ホームページにて、分野ごとの実績をご確認いただけます。

八千代エンジニアリング 実績 🔍 ▶ タグから探す



まちのにぎわいづくり（東京都）

官公庁 まちづくり

まち、みち、かわ、みななどあらゆるフィールドで、民間活力も含めてさまざまな手法や制度を用い、各分野の専門家との連携により「実現」に導くことを強みとしています。また、歴史や文化、景観、農業・商工業などの産業基盤、コミュニティに至るまで地域を丹念に読み取り、地域にふさわしいまちづくりを提案しています。

サービス内容 社会インフラ整備計画 マスタープラン
土地区画整理事業 バリアフリー・ユニバーサルデザイン
駅周辺まちづくり・中心市街地活性化観光振興 事業評価
公共施設等総合管理計画（行動計画） 官民連携まちづくり 実績▲



キャンバスMaaSの実現に向けた検討（千葉県）

官公庁 地域交通

それぞれの地域において、都市構造、人口構成、経済活動、慣習などが異なるなか、交通体系を整備するためには複雑に絡み合った要素を紐解きながら取り組んでいく必要があります。当社はこれまでの経験と実績を活かして、交通体系の再構築に取り組んでいます。また、交通分野の問題解決に取り組むため、AIやICTなど先進技術の開発を推進しています。

サービス内容 交通解析 社会実験企画・運営
計画作成（公共交通計画、自転車・歩行者空間計画など）
実績▲



三原市駅前東館跡地活用事業（広島県）

官公庁 マネジメント

今般の人口減少、公共施設老朽化、厳しい財政状況などのさまざまな社会課題や急速な技術革新などを背景に、SDGsやSociety5.0への対応をはじめ、私たちに求められる社会的要請は複雑化・高度化しています。このような中、当社が目指すのは「地域・事業推進の総合アドバイザー」です。まちづくりや官民連携事業などで培われたマネジメントのノウハウを発揮し、持続可能な社会システムの構築に貢献しています。

サービス内容 PPP/PFI PM/CM 事業マネジメント
エリアマネジメント インフラマネジメント
実績▲

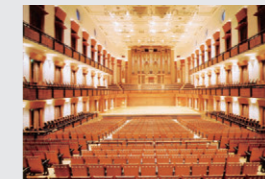
CASE



詳細はこちら ▶

国営ひたち海浜公園渋滞対策（茨城県）

茨城県ひたちなか市の国営ひたち海浜公園は多くの観光客が訪れます。そのため、周辺道路や公園駐車場の出入口などで大規模な渋滞が発生し、観光客だけではなく地域住民にとっても円滑な移動の妨げとなっています。そこで、2016年から2018年の毎年10月、観光繁忙期の渋滞対策として、普段利用の少ない駐車場を有効に活用することを目的とした事前予約駐車場の試行実験を行いました。実験の結果、予約駐車場の利用者は非常に多く、利用者からの満足との声を多数いただくとともに、駐車場の利用場所の分散や利用時間帯、利用経路の分散が図られ、渋滞緩和につなげることができました。



詳細はこちら ▶

所沢市民文化センター改修PFI事業（埼玉県）

所沢市民文化センター（ミュージ）は市民はもとより国内外の演奏家からも愛され、親しまれてきた施設です。1993年に竣工し、東日本大震災での事例を踏まえた天井脱落対策を含む耐震化や、建物・設備の老朽化対策、バリアフリー対策を、できるだけ財政支出を抑えながら実施することが喫緊の課題となっていました。当社はこうした課題を解決するため、本事業を実施するPFI事業者の代表企業として統括マネジメントを担当しています。民間の資金や協働する企業の経営・技術的能力を活用し、施設の大規模改修と維持管理を一体的に実施しています。



詳細はこちら ▶

大隅陸上競技トレーニング拠点施設の整備支援（鹿児島県）

鹿児島県大隅地域のスポーツ合宿受入数は県全体の3割を占めています。しかし、交流人口の拡大やスポーツ合宿の誘致拡大に向けて、サッカー・自転車・野球など競技種目の偏りの解消や一定の競技レベルを有する施設の充実が課題であり、特に陸上競技のスポーツ合宿対象施設は県全体の1割程度と少ない状況でした。県は平成26年度に閉校した県立有明高校用地（大崎町、約9.4ha）を活用した日本初の陸上競技トレーニングに特化したスポーツ合宿拠点整備を計画し、当社は全体計画、諸施設の設計、許認可協議などを行い、事業化を支援しました。

TOPICS

日光郷土センター「mekke」運営



栃木県日光市にある日光郷土センター「mekke」にて、指定管理者として管理運営を行っています。mekkeは「感じる・つながる・巡る」をコンセプトに、日光彫体験やモビリティレンタル、コワーキングスペースなど、日光の魅力を伝えるさまざまなサービスを提供しています。

詳細はこちら ▶

コミュニティ

地域におけるコミュニティ事業は、関係人口という言葉に代表されるように、住民以外のさまざまな関係者が携わり地域の新たな価値を提供する時代となっています。当社では、関係人口の一端を自ら担いながら、地域が抱えるさまざまな課題を解決する事業（観光・エネルギー・農業など）を提案・実践しています。

詳細はこちら ▶



酒田市十里塚の風力発電事業における
環境影響評価（山形県）

官公庁 環境アセス・保全

社会インフラ整備を進めるにあたっての環境保全はもとより、社会インフラ完成後の環境負荷の低減や自然環境の持続的利用も視野に入れた整備が求められています。当社は計画段階の環境配慮から調査、予測、評価、保全措置の検討などの環境アセスメント・保全に関する幅広い技術的課題に対して一貫したサポートを行っています。

サービス内容 環境影響評価



実績▲



国立市湧水の保全に向けた
効果的な地下水涵養施設策検討業務（東京都）

官公庁 地下水

地域の多様な水循環系を構成する地下水に着目し、その保全・再生事業や開発事業・マネジメント事業を行っています。地質・地下水・河川・環境の各分野の技術を総合的に活かし、調査、解析、保全対策の立案、ならびに地域のステークホルダーへの啓発活動など、さまざまな支援を行っています。

サービス内容 地下水障害 土壌・地下水汚染

廃棄物処分場浸出水漏洩 地中熱利用



実績▲



民間 水リスク

「水」は地域によって偏在性があり、リスクも地域ごとに異なります。そのため、水リスクの把握には水文学や地質学などの専門的な知識が必要です。企業活動に関わる水リスク低減に向けて、水を中心に専門的な知識や多数のサステナブル戦略に関する実績、科学的ノウハウを有したコンサルタントが、独自のメソッドと提案力で支援しています。

サービス内容 企業の水リスク分析・評価

事業拠点の水リスク分析・評価 事業拠点の水資源管理支援

サプライヤーの水リスク管理



実績▲

千年先まで 地球環境を保ち続ける

大気・森林・水・土・海岸などの自然資本は、人々の生活を豊かにする上で欠かせないものです。国連がSDGsを発表し、持続可能な社会の構築に対する取り組みが、今まで以上に求められています。当社は大気・森林・水・土・海岸などの自然資本の保全や、生物多様性の推進を支援しています。

ホームページにて、分野ごとの実績をご確認いただけます。

八千代エンジニアリング 実績 ▶ タグから探す



官公庁 環境DNA

道路および河川事業を進める上で、環境影響の低減が必要条件となっています。当社は環境DNAを用いた調査結果から、事業による生物の生息環境への影響を予測し、影響低減に向けた計画・設計へ反映させることで、環境への負荷を低減した事業の提案を行っています。また、環境へ影響を及ぼす外来生物の分布範囲を環境DNAにより把握し、対策検討に反映させています。

サービス内容 環境DNA 生物調査 新技術 河川環境

CASE



江の川上流河道環境改善検討（広島県）

外来種であるオオカナダモが繁茂してしまった河川において、機械・人力により除去を進めていますが、上流や支川から次々に切れ藻が流下するため、すぐに元に戻ってしまいます。環境DNAを用いてオオカナダモが多い支川、生育の最上流端を見つけ、持続的で効果的な除去方法を検討しています。

TOPICS

サステナビリティ Navi YACHIYO Engineering

サステナビリティサービス

企業が事業を持続的に成長させるためには、社会との共栄が不可欠です。現在、地球温暖化に対する気候変動対策に加え、自然資本として利用している水および生物多様性に対するリスク対応が、強く求められています。これらサステナビリティに訴求される企業課題に対し、世界的な動きとしてTNFDやSBTN*などのフレームワークが開発され、開示や目標設定を行うことが一つの動きとなります。一方で、自然資本に対する評価・アプローチは極めて複雑であり、適切なリスク評価や機会の創出には専門的な知見も必要です。当社は、60年以上にわたり自然科学と向き合ってきた技術・経験を有し、さらにグローバルな視点でさまざまなコンサルティングサービスを提供することで、企業の持続可能な経営に貢献します。気候変動・自然資本に関する調査や評価、戦略策定、情報開示を中心としたコンサルティングに加え、CDP回答支援、調査結果を踏まえた企業ブランディングや地域・行政との連携支援など、課題やニーズに合わせ、さまざまな支援を行っています。

*TNFD: Taskforce on Nature-related Financial Disclosure / 自然関連財務情報開示タスクフォース
SBTN: Science Based Target for Nature / 科学的根拠に基づく自然関連目標設定



詳細はこちら▶

CASE



Jブルークレジット®制度の策定・運用支援

ジャパンブルーエコノミー技術研究組合（JBE）が2021年に公表した「Jブルークレジット®認証申請の手引き」の策定にあたり、編集事務局として携わりました。当社は、2015年当時、国のCO₂吸収源として正式に認められていなかったブルーカーボン*1を活用してクレジット化*2するプロジェクトを世界に先駆けて開始し、自治体が独自にルールを構築する中で、制度の策定やクレジット売買の実運用を支援しました。また、福岡市が独自に構築した「福岡市博多湾ブルーカーボン・オフセット制度」における調査・検討、制度構築・運用支援も実施しています。*1ブルーカーボン：海洋生物により吸収・貯留される炭素のことをいい、2009年に国連環境計画（UNEP）が命名・発表しました。*2クレジット化：炭素の価値を取引可能な形態にすること。

詳細はこちら▶



埼玉県内バイパスの環境調査（埼玉県）

本バイパスは1968年に道路整備事業が着手されましたが、予定地の一部で廃棄物埋設や土壌汚染があることが判明し、早期な対策が求められていました。そこで当社は2016年度より、支障物除去対策、道路事業の設計・施工計画の内容を十分に踏まえ、モニタリング計画を検討しました。また施工前から施工後までのモニタリングを実施し、施工による汚染拡散影響はないことを確認し、円滑な道路整備につなげるための支援をしました。

詳細はこちら▶





再生可能エネルギーで 人々の暮らしを豊かにする

再生可能エネルギーは石油や石炭、天然ガスなどの化石エネルギーとは異なり、太陽光、風力、水力、地熱といった私たちの身近にある自然界に常に存在するエネルギーであり、地球温暖化対策、防災、維持管理、地域活性化などの社会課題を横断的に解決できる技術として期待されています。当社は太陽光発電・水力発電などの再生可能エネルギー事業に関するサービスを提供しています。

ホームページにて、分野ごとの実績をご確認いただけます。

八千代エンジニアリング 実績 🔍 ▶ タグから探す



志賀町再生可能エネルギー等導入可能性調査業務(石川県)

官公庁 再生可能エネルギー

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、再生可能エネルギーの活用は重要な取り組みです。再生可能エネルギーの活用について、地域振興やレジリエンスの強化などといった環境・経済・社会の統合的向上に資する取り組みを目指し、エネルギー消費量の削減や利用エネルギーの転換などを踏まえたうえで、地域の再生可能エネルギーの活用方策を提案します。

サービス内容 計画・ビジョン策定

再生可能エネルギーの導入可能性調査

再生可能エネルギーの設計・施工監理 環境影響評価



実績 ▲

CASE



いちご栽培のための未利用熱を使った熱供給(栃木県)

大谷石の産地として隆盛を誇った宇都宮市大谷地域ですが、現在はコンクリートなどの他の建材に押されて石産業が衰退、人口減少と空き家の増加、農業の担い手がないことによる耕作放棄地の増加が地域課題となっています。そこで、大谷石の採石場跡地に広がる貯留水に着目し、大谷地域に関連の深い川崎地質株式会社、クラフトワーク株式会社と当社の3社で、OHYA UNDERGROUND GENERGY株式会社を設立し、貯留水の持つ冷熱を活用して、大谷地域のいちご栽培施設で利用する熱供給事業を開始しました。通常、初春に収穫されるいちごを夏や冬に生産しようとする場合、化石燃料を多く使用しますが、大谷地区の地下に溜まった冷熱エネルギーを活用することで、CO₂排出量をこれまでより6割強と大幅に削減することが可能となりました。

詳細はこちら ▶

持続可能な 循環型社会へ

物質的な豊かさは大量生産・消費・廃棄型の社会を作り出し、それと相まって自然破壊、環境汚染、気候変動は全世界に広がり、世界は不確実性を増しています。当社は「誰一人取り残さない」との誓いの下で合意されたSDGs達成への貢献を前提に、リデュース、リユース、リサイクルの3Rや資源効などの向上など、資源循環に関するサービスを提供しています。

ホームページにて、分野ごとの実績をご確認いただけます。

八千代エンジニアリング 実績 🔍 ▶ タグから探す



官公庁 民間 資源循環

当社は地域循環共生圏形成による地域活性化、ライフサイクル全体での徹底的な資源循環、適正処理の推進と環境再生、災害廃棄物処理体制の構築、循環分野における基盤整備に関するサービスを提供しています。また、CDPがプラスチック問題への対応を質問事項に追加され、民間企業でも必須の経営テーマであり、当社は民間企業への支援もいたします。

サービス内容 循環型社会形成推進地域計画

一般廃棄物処理基本計画 災害廃棄物処理計画 方針・戦略の策定支援

サーキュラー型ビジネスモデル検討支援 コンプライアンス対応

各種調査 ステークホルダーとの協働プロジェクト支援 川ごみモニタリング 実績 ▲



実績 ▲

CASE



ごみ焼却施設の整備から運営・維持管理、グリーン電力証書化までを一貫してサポート

当社は全国のごみ焼却施設について、建設・運営事業者選定、設計・施工監理、運営モニタリング、環境価値のグリーン電力証書化導入を一貫して支援しています。ごみ焼却エネルギーで発電した電力を施設内で利用し、余剰電力は電力会社へ売電しています。当社では施設内で消費した電力のうち、バイオマス由来の環境価値を「グリーン電力証書」として証書化し、カーボンニュートラルを目指す企業へ販売することで、環境価値の地産地消を推進しています。既に山形県鶴岡市、佐賀県佐賀市、宮城県大崎地域広域行政事務組合で事業を開始しており、今後は全国に展開していくことでゼロカーボンシティ構築に貢献していきます。

詳細はこちら ▶



実績 ▲



誰一人取り残さない 世界をつくる

世界では人口が増加し続け、アジア・アフリカ諸国も含めて世界経済がグローバル化する中で、各国が持続的成長という課題を解決していくことが不可欠です。当社は水資源や治水、砂防、防災、電力プラント、運輸交通（道路・鉄道・港湾など）、都市・地域開発、情報通信放送など多岐にわたる分野で社会インフラ整備に関わるコンサルティングサービスを提供しています。

ホームページにて、分野ごとの実績をご確認いただけます。

八千代エンジニアリング 実績 [タグから探す](#)



南東県ジャクメル病院整備計画（ハイチ）

官公庁 建築・社会開発

当社はミャンマーやギニアでの小中学校整備、ミャンマーでの地方開発、インドネシアでの震災復興マスタープラン策定など、公共建築、都市・農村・産業開発分野のプロジェクトを実施してきました。これらのプロジェクトにおける調査・計画・設計・施工監理に加え、法制度・組織改善、PPPなどの仕組み作りで開発途上国を支援しています。

サービス内容 [都市・地域開発に関する調査・計画](#)
[公共建築に関する調査・設計・施工監理](#)



実績▲



ナンディ川洪水緩和・対策計画プロジェクト（フィジー）

官公庁 水資源

世界では地球温暖化による干ばつ被害の増加や、人口増による水不足、水をめぐる地域間紛争が発生しています。当社は世界の開発途上国を対象に防災分野（水資源管理・開発、洪水制御、土砂災害対策など）で技術協力や資金協力に関するサービス提供をしています。

サービス内容 [水資源管理・開発](#) [砂防計画・設計](#)
[河川流域治水計画・設計](#)



実績▲



ナイルデルタ地域
上下水道公社運営維持管理能力向上プロジェクト（エジプト）

官公庁 都市環境

開発途上国は急激な人口増加や経済活動の発展により、上下水道・廃棄物処理および循環型の資源（ごみ）活用が追いついていない状況です。当社は世界各地で、上下水道や廃棄物処理・資源循環システムの改善など、地球への環境負荷を軽減するためのコンサルティング事業を行っています。

サービス内容 [都市環境の計画・設計](#)
[開発マスタープランの作成](#) [施設の設計や工事監理](#)
[環境インフラを運転・維持管理](#)



実績▲



国道一号改修計画、道路維持管理機材整備計画（ジブチ）

官公庁 交通基盤

開発途上国において都市部の交通渋滞、国境をまたぐ国際道路や地方道路の整備の遅れなどが問題となっています。当社はインドでの地下鉄整備、ジブチやミャンマーでの道路整備など、交通分野のプロジェクトにおける調査・計画・設計・施工監理を通じて、開発途上国の人々のために社会・経済基盤の整備を支援しています。

サービス内容 [道路・鉄道・橋梁・港湾施設の計画・設計](#)
[施設の設計や施工監理](#)



実績▲



緊急通信体制改善計画（ジャマイカ）

官公庁 電力・情報通信

開発途上国において電力供給の安定化を支援し、平和の定着、生活環境の改善、経済の活性化に貢献しています。さらに、太陽光発電に代表される再生可能エネルギーの導入やラジオ・テレビ放送局の建設、デジタル化に向けた機材更新における技術伝承や通信技術と融合したネットワーク技術、さまざまな設備の遠隔監視・制御など幅広いニーズに対応しています。

サービス内容 [電力・情報通信](#) [再生可能エネルギー](#)
[放送](#)



実績▲

CASE



詳細はこちら

南北ダッカ市およびチッタゴン市 廃棄物管理能力強化プロジェクト（バングラデシュ）

かつて、アジア最貧国と言われたバングラデシュ・ダッカ市（現在の南北ダッカ市）は、廃棄物管理に関わる人や組織、予算や機材、施設が非常に不足していました。そのため、当社は2000年の専門家派遣から現在に至るまで、専門家派遣、開発調査、技術協力プロジェクト、無償資金協力、債務削減相当資金、JICA海外協力隊（JOCV）など、JICAのありとあらゆるスキームやプログラムを提案して廃棄物分野の支援を行っています。この結果、ダッカ市のごみ収集は大幅に改善し、2000年当初は約40%だったごみ収集率は、現在では先進国レベルの約85%まで増加しました。 ※2019年11月時点での情報です。



詳細はこちら

ジャカルタ 地盤沈下対策プロジェクト（インドネシア）

ジャカルタは地下水の過剰揚水により、北部では1970年以降、最大4m以上の地盤沈下が発生しています。地盤沈下はジャカルタ中心部を含む広範囲で見られ、都市機能の脆弱性を高めており将来にわたり持続的に発展していく上で喫緊に対応すべき課題です。当社はジャカルタにおいて、地盤沈下対策を推進するための体制を整備し、①観測体制の整備、②緩和策（揚水規制、代替水源など）、③適応策（洪水対策）、④意識改革（広報）からなるアクションプランを策定し、現地中央政府、地方政府との協同で対策を進めています。 ※2020年6月時点での情報です。



詳細はこちら

平成30年度ジブチ共和国経済社会開発計画 「国道1号線改修計画」（ジブチ）

ジブチ港の港湾収入は国の財政を支えており、隣国であるエチオピアとジブチを繋ぐ物流網であるジブチ国道1号は最重要幹線道路です。しかし、同路線の国境付近は路肩や舗装の損傷が進行し、渋滞や事故発生による時間損失や通行の安全確保が課題です。当社は調査設計段階から本プロジェクトに関わり、道路整備に必要な計画と設計、プロジェクトの運営や維持管理計画を策定し、施工監理業務を実施しています。また酷暑期における厳しい自然環境と国際規格の車両の通行に耐えられるアスファルト舗装の適用や、降雨時の冠水により通行不能を引き起こしていた道路構造をボックスカルバート構造に更新するなど、高水準の国際幹線道路としての整備を進めています。 ※2020年6月時点での情報です。



1963
●八千代エンジニアリング株式会社の設立
●下笠ダム (完成:1972年)
地質調査、グラウト試験、岩盤せん断試験
基礎処理技術の開発



1965
●社員数100名の突破
●毛馬排水機場 (完成:1980年)
排水量で日本最大のポンプ場の
設計



1968
●山陽新幹線吉井川橋梁 (竣工:1970年)
橋長671.15mと山陽新幹線で一番長
い鉄道橋の設計・施工監理
※土木学会田中賞を受賞 (1971年)



1987
●明石海峡大橋1Aアンカレイジ
(完成:1998年)
海に近接して深さ61mまで地下連続壁
工法による設計 (アンカレイジ本体は景
観を考慮した設計)
※土木学会田中賞を受賞 (1996年)



●東北本線名取川橋梁 (完成:1996年)
国内初のPC斜版橋形式を採用し景観
保全に配慮
※土木学会田中賞を受賞 (1996年)



1981
●横浜みなとみらい21環境影響評価
環境影響調査から港湾・インフラ整備
の設計



1993
●角島大橋 (開通:2000年)
第1種保護区域の島を迂回したルート
を選定し、自然と調和する流れるよう
な景観設計
※土木学会デザイン賞を受賞 (2004年)

●子会社 株式会社ワイ・テックを設立



1999
●早坂トンネル (開通:2007年)
峠越えの交通の難所に地元期待のトン
ネルの設計



2001
●樽前山火山砂防計画
噴火後の泥流災害を防ぐための火山
砂防計画・砂防施設配置計画の立案



2010
●パラオ国太陽光を活用したクリーン
エネルギー導入計画
太陽光発電システムの普及促進を図り、
気候変動問題の緩和支援 (太陽光パネル
は屋根と併用できる構造を採用)



2013
●沖縄都市モノレール延長事業
(開通:2019年)
ゆいレール石嶺駅・てだこ浦西駅の基
本・実施設計・工事監理を沖縄県の株
式会社ワールド設計とのJVで実施
●子会社 八千代グリーンエナジー株式
会社を設立



2011
●東日本大震災 復旧・復興対策
地震発生直後より、港湾・河川・廃棄
物・まちづくり・防災などにおける復
旧・復興支援

2018
●3社共同保育所「かけはし保育園」を開園
●長期経営方針と第1次中期経営計画の
策定、技術開発研究所設立
●執行役員制度導入



2019
●株式会社アイプランを子会社化
●石垣市SDGs未来都市計画策定支援
石垣市における環境・経済・社会の自
律的好循環を促し、SDGsの達成に貢
献するため、SDGs未来都市計画策定
に関する各種検討、支援
※内閣府の2020年度自治体SDGsモデル事業に採択

2017
●健康経営優良法人に認定
経済産業省、日本健康会議が共同で主催している「健康経営
優良法人 (大規模法人部門)」に2017年から8年連続で認定



2015
●受注200億円突破
●社員数1000人突破
●道の駅たいじ (開業:2017年)
道の駅整備の基本計画の策定、道路や敷地の造成、橋梁の
架け替え、トイレ・情報提供施設の建築実施設計

2022
●株式会社ウエルストーンを
子会社化

2023
●創立60周年 (1月29日)
●子会社 プラナス・エンジ
ニアリング株式会社を設立
●子会社 PT. Infra Hijau
Arkipelagoを設立
●株式会社平成測量を
子会社化



2024
●令和6年 (2024年) 能登半島地震
復旧・復興対策
河川・海岸・道路・廃棄物・都市計画・
地質 (地下水) などの分野における復
旧・復興支援



●北陸新幹線延伸区間の設計
(開業:2024年)
北陸新幹線の金沢・敦賀間において、
手取川橋りょう・小松木場湯高架橋、
竹田川橋りょう・九頭竜川橋りょう・消
雪散水設備 (17カ所) を設計
※九頭竜川橋りょうが土木学会田中賞を受賞 (2024年)
●子会社 八千代ソリューションズ株式
会社を設立